

## ケロリンT

項目	内容
医薬品区分	配置用医薬品
薬効分類	解熱鎮痛薬
承認販売名	
製品名	ケロリンT
製品名（読み）	ケロリンT
製品の特徴	非ピリン系解熱鎮痛剤、アセチルサリチル酸、アセトアミノフェンは、温熱中枢及び痛覚中枢に働いて悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛みにすぐれた効果をあらわします。さらに無水カフェインが脳血管に働いて、頭痛をやわらげます。
使用上の注意	<p>■してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 次の人は服用しないでください。<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。</li><li>(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。</li><li>(3) 15才未満の小児。</li><li>(4) 出産予定日12週以内の妊婦。</li></ol></li><li>2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬</li><li>3. 服用前後は飲酒しないでください。</li><li>4. 長期連用しないでください。</li></ol> <p>■相談すること</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。</li><li>(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。</li><li>(3) 授乳中の人。</li><li>(4) 高齢者。</li><li>(5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。</li><li>(6) 次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍</li></ol></li><li>2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。</li></ol> <p>[関係部位：症状]</p>

皮膚：発疹・発赤，かゆみ，青あざができる

消化器：吐き気・嘔吐，食欲不振，胸やけ，胃もたれ，腹痛，下痢，血便，胃腸出血

精神神経系：めまい

その他：鼻血，歯ぐきの出血，出血が止まりにくい，出血，発熱，のどの痛み，背中の痛み，過度の体温低下

まれに次の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

#### [症状の名称：症状]

ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに，皮膚のかゆみ，じんましん，声のかすれ，くしゃみ，のどのかゆみ，息苦しさ，動悸，意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）：高熱，目の充血，目やに，唇のただれ，のどの痛み，皮膚の広範囲の発疹・発赤，赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る，全身がだるい，食欲がない等が持続したり，急激に悪化する。

中毒性表皮壊死融解症：高熱，目の充血，目やに，唇のただれ，のどの痛み，皮膚の広範囲の発疹・発赤，赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る，全身がだるい，食欲がない等が持続したり，急激に悪化する。

急性汎発性発疹性膿疱症：高熱，目の充血，目やに，唇のただれ，のどの痛み，皮膚の広範囲の発疹・発赤，赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る，全身がだるい，食欲がない等が持続したり，急激に悪化する。

薬剤性過敏症症候群：皮膚が広い範囲で赤くなる，全身性の発疹，発熱，体がだるい，リンパ節（首，わきの下，股の付け根等）のはれ等があらわれる。

アレルギー反応に伴う急性冠症候群：しめ付けられるような胸の痛み，息苦しさ，胸を強く押さえつけられた感じ，あごの痛み，左腕の痛み，さむけ，ふらつき，発汗，発熱，意識の低下，口唇周囲のはれ，かゆみ，じんましん，発疹，のどのかゆみ，動悸等があらわれる。

間質性肺炎：階段を上ったり，少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる，空せき，発熱等がみられ，これが急にあらわれたり，持続したりする。

腎障害：発熱，発疹，尿量の減少，全身のむくみ，全身のだるさ，関節痛（節々が痛む），下痢等があらわれる。

肝機能障害：発熱，かゆみ，発疹，黄疸（皮膚や白目が黄色くなる），褐色尿，全身のだるさ，食欲不振等があらわれる。

ぜんそく：息をするときぜーぜー，ヒューヒューと鳴る，息苦しい等があらわれる。

再生不良性貧血：青あざ，鼻血，歯ぐきの出血，発熱，皮膚や粘膜が青白くみえる，疲労感，動悸，息切れ，気分が悪くなりくらっとする，血尿等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し，この文書を持って医師，歯科医師，薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果	(1)頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんぎ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛 (2)悪寒・発熱時の解熱										
効能関連注意											
用法・用量	次の1回量を1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は6時間以上おいてください。  [年齢：1回量：1日服用回数] 15才以上(大人)：1包：2回 15才未満：服用しないこと										
用法関連注意	(1) 本剤は、定められた用法・用量を厳守してください。										
成分分量	1包(900mg)中 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成分</th><th>分量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アセチルサリチル酸</td><td>600mg</td></tr> <tr> <td>アセトアミノフェン</td><td>100mg</td></tr> <tr> <td>無水カフェイン</td><td>60mg</td></tr> <tr> <td>ケイヒ末</td><td>60mg</td></tr> </tbody> </table>	成分	分量	アセチルサリチル酸	600mg	アセトアミノフェン	100mg	無水カフェイン	60mg	ケイヒ末	60mg
成分	分量										
アセチルサリチル酸	600mg										
アセトアミノフェン	100mg										
無水カフェイン	60mg										
ケイヒ末	60mg										
添加物	バレイショデンブン										
保管及び取扱い上の注意	(1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。 (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。 (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になります)。 (4) 表示の期限をすぎた製品は服用しないでください。										
消費者相談窓口	会社名：富山めぐみ製薬株式会社 住所：富山県富山市三番町3-10 問い合わせ先：お客様相談窓口 電話：076(421)5531 受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)										
製造販売会社	富山めぐみ製薬(株) 会社名：富山めぐみ製薬株式会社 住所：富山県富山市三番町3-10										
販売会社											
剤形	散剤										
リスク区分等	第「2」類医薬品										